

# 日章中学校



Thanks Mail

## (株)ジェイコム札幌様

10月9日の職業体験学習では大変お世話になりました。最初、ケーブル作成と聞いてとても難しそうという印象でした。実際やってみると、テレビ用のケーブルは簡単でしたがインターネット用のケーブルは、予想通り難しかったです。けれど、ケーブル作成などで間違えてしまったりこまっていたりすると笑顔でアドバイスをしてくれたり助けたりしていただけたことで、すぐに緊張がほぐれることができました。そして、難しい事がたくさんありましたが、おもしろい社員さんが多かったおかげで、楽しんで職業体験を行うことができました。私たちは現在、職業体験学習のまとめを行っています。今回勉強したことをこれからの学校生活の中で生かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

1年 S・A

(株)ジェイコム札幌



## プロの技術のすごさを 間近に見ることのできた日

ケーブルテレビ放送の提供やインターネットの通信事業などで知られる、「ジェイコム札幌」。子どもたちにも知名度が高く、この日のでっち奉公には女子2人を含む総勢14人の生徒が訪れました。

この会社は約200名が在籍し、さまざまなセクションで働いています。それらのセクションの中で生徒たちの一番の興味はやはり、放送制作のことでしょう。スタッフの方から業務内容の説明を受けた後は、1階のスタジオで番組収録を体験することになりました。本物のテレビカメラに触れたり、カメラに向かってしゃべったりするのは、滅多にできることではありません。相当緊張した雰囲気の中での収録となりましたが、それでも何とか自分たちのことや学校のことが話せました。撮影してもらった映像は、技術スタッフの方が手際よく編集していきます。テレビで普段目にするカット割りや、字幕テロ

プ、BGMといった演出効果が次々に加わると、実際の番組のような仕上がりになりました。「プロの人ってやっぱりすごい!」と、生徒たちは大喜びでした。

この日は他に、LANケーブルの制作体験やチラシの封入作業を手伝いました。「ひとつの番組が生まれるまでには、たくさんの方が関わっているんですね」「これからはテレビの見方も変わると思いますが」と、多くのことを感じたようでした。



札幌市白石温水プール



## 仕事量の多さに戸惑いながらも、 充実した時間を体験

市民が気軽に利用できる公共プール。そのひとつである「白石温水プール」に職業体験にやってきた、男子3人と女子1人の生徒。「小学生のころはよく遊びに来ていました」とは言うものの、働く側に就くとなれば話は別です。受付、売店スタッフ、監視係の3か所をローテーションで担当したのですが、勝手に違ってちょっと戸惑い気味。受付は利用者にきちんと挨拶できなければならないし、売店は商品の補充や並べ方のコツを学ぶ必要があります。そして、監視係は実に多くの仕事をこなさなくてははいけません。

たとえば、ケガをした人や具合の悪そうな人、ピアスや時計などケガにつながりやすいものを身につけた人、騒いで他人に迷惑をかける人などがいないか、隅々まで目を光らせます。また、ロッカー室やシャワー室・トイレ・採暖室のチェック、休憩タイムにはプール内にゴミなどが浮かんでいないかを確認しま

す。さらに、水温・塩素量・室温・湿度の定期チェックもスタッフの仕事と知って、驚きを隠せません。

「こんなにやる仕事が多いとは思いませんでした。毎日だから大変ですね」と言いながらも、プールの監視台に座るのは「なかなかいい気分」だった様子。少し疲れた表情でしたが、最後は「休みに友だちとまた来ようと思います」と明るい笑顔を見せ、充実した1日になったようでした。



アサヒビール(株)北海道工場



## 製造現場と案内係の 両面から学んだ企業姿勢

札幌市内で唯一の大規模ビール工場である「アサヒビール」。でっち奉公でも人気のある訪問先で、この日も合計12名の生徒が訪れました。スタッフの方から、アサヒビールは環境への配慮が進んでいる会社だと教えてもらった生徒たち。CO<sup>2</sup>を極力出さないようにする工夫や、資源の再利用化に積極的に取り組んでいることに、みんな感心した様子でした。ちなみにアルミ缶は、再びアルミ缶や電気製品・自動車部品などに、スチール缶は鉄材になります。さらにペットボトルは制服にも生まれ変わるそうです。

午後からははいよいよ、男女別に職業体験のスタート。男子はビール製造の心臓部ともいえる工場内で現場作業のお手伝いをする予定でしたが、あいにく当日はフル稼働していなかったため内容を変更。それでも通常は立ち入り禁止のエリアを見学させてもらい、製造現場を体感した様

子でした。

一方、女子は工場見学の人たちをもてなす案内係を体験。心構え、表情、立ち姿、お辞儀、笑顔、言葉遣いなど、接客マナーの基本を学びました。「一人でも多くのお客様に“アサヒビールのファン”になってもらいたいと考える企業姿勢がとても勉強になりました」。男子と女子で仕事内容は違いましたが、それぞれにアサヒビールの企業姿勢のようなものを感じ取ったようです。

